「ワールドマスターズゲームズ2021関西」大阪府実行委員会

令和３年度　事業計画

１　開催準備主要業務

(1)広報誘客関係

○開催地における一体感の創出に向けた機運の醸成

　　　　府内市町村等と連携したＰＲイベントの実施や、スポーツ団体や企業等の協力のもと幅広い広報活動を展開。

また、ホームページ等を活用した情報発信を通じて、大会の認知度向上と、大会の意義や価値の啓発に努めていく。

　　　　さらに、海外からの参加者獲得に向け、府の関係機関等と調整し、英語表記のＰＲチラシを各国総領事館へ配布するなどの広報活動を行う。

　　〇プロスポーツチーム等との連携によるＰＲ

　　　　プロスポーツチームや協賛企業等との連携による取組み等を実施し、府内開催の3競技を中心に、大会のＰＲ及び参加者獲得に向け取組んでいく。

○競技団体等を通じた参加者獲得の取組

　　　　各種競技大会を活用した大会のPRなど、競技団体等の有する媒体やネットワークを活用し、府内開催の3競技を中心に、大会のPR及び参加者獲得に向けた取組を実施する。

　　○「Team Do Sports」を活用したＰＲ

　　　　組織委員会が開設した「スポーツ大会やイベントのエントリー機能」「対戦相手やチームメンバーを探すコミュニティー機能」をメインとするポータルサイト「Team Do Sports」を活用し、大会への参加意欲をかきたて、大会の認知度向上や大会の盛上げにつなげていく。

(2)競技運営関係

　　○競技役員等編成案の作成

　　　　開催日程の変更等により、競技役員、補助員等の必要数算出、必要人数の確保要請等について再度関係団体と調整を図っていく。

○競技用具等整備計画案の作成

　　　　開催日程の変更に伴い、必要な競技用具の数量把握、調達等を行う。

　　〇競技の円滑かつ安全な運営を行うためのプレ大会の実施

　　　　自転車ＢＭＸ及びオープンウォーターの円滑かつ安全な運営を行うための検証を

行う。（ラグビーフットボール競技は令和元年10月19日にプレマッチを開催）

(3)大会運営関係

　　○交通輸送計画の具体化

　　　　府域内での競技会場と主要駅、交流拠点会場などを繋ぐシャトルバス等の運行に係わる計画の有無やスタッフ配置を検討する。

　　○宿泊計画の具体化

　　　　各会場における開催日ごとの参加者、スタッフ等宿泊想定数の算出や業界団体への協力依頼を行う。

　　○安全対策、危機管理対策、医療救護対策の検討

　　　　警察、消防、医師会等の関係機関と連携した各会場の対策内容の検討、調整を行うとともに、新型コロナウイルスの感染対策についても、組織委員会が策定する「ＷＭＧ2021関西新型コロナウイルス感染症対策実施指針」に基づき、参加者の安全・安心を最優先に検討していく。

　　○ボランティア配置計画の作成、募集要項の作成、人数確保への働きかけ

　　　　開催日程の変更に伴い、会場別、日別の業務内容等を整理した配置計画を適宜修正し、必要ボランティアの種別、人数の精査を行うとともに、地域団体、大学、企業等へのボランティア参加の働きかけを引き続き行っていく。

　　○大会機能の配置検討

　　　　大会期間中の運営体制（大阪府本部、各競技会場）や、案内機能配置場所について検討を行う。

　　○「交流の場」の検討

　　　　今後、組織委員会において示される予定の交流イベントや参加交流の仕組みを受けて検討していく。

(4)協賛関係

　　組織委員会等と協議しながら、地元企業等の協賛獲得に向けた取組を実施する。

(5)大会レガシー関係

　　○「ＴＳＵＮＡＧＵプログラム」の参画促進

　　　　多様な主体（自治体、スポーツ関係団体、非営利団体、教育機関、地域団体等）のスポーツ・文化・交流等の事業の参画を促進し、ＷＭＧ関西大会を盛上げ、レガシーの創出につなげる。

　　○スポーツツーリズムの推進

　　　　観光、物産、文化等の地域の資源を活かした大会参加者、同行者の「おもてなし」メニューの検討を行う。

２　会議の開催

　　　総　会（2回）

　　　　　2022年3月　第6回総会

幹事会及び担当者会議（随時）